

## 血液浄化療法部

### 論文

#### A 欧文

##### A-a

1. Oka S, Obata Y, Sato S, Torigoe K, Sawa M, Abe S, Muta K, Ota Y, Kitamura M, Kawasaki S, Hirose M, Uramatsu T, Mukae H, Nishino T: Serum Endocan as a Predictive Marker for Decreased Urine Volume in Peritoneal Dialysis Patients. *Med Sci Monit* 23: 1464-1470, 2017 (IF: 1.585) \*○
2. Kakoki K, Miyata Y, Mochizuki Y, Iwata T, Obatake M, Abe K, Nagayasu T, Sakai H: Long-term Treatment With Sequential Molecular Targeted Therapy for Xp11.2 Translocation Renal Cell Carcinoma: A Case Report and Review of the Literature. *Clin Genitourin Cancer* 15(3): 503-506, 2017 (IF: 2.535) \*
3. Oka S, Obata Y, Torigoe K, Torigoe M, Abe S, Muta K, Ota Y, Kitamura M, Kawasaki S, Hirose M, Uramatsu T, Yamashita H, Arai H, Mukae H, Nishino T: A Comparative Study of the Hemoglobin-Maintaining Effects Between Epoetin-β Pegol and Darbepoetin-α in Patients with Chronic Kidney Disease During 3 Months Before Dialysis Initiation. *Drugs R D* 17(3): 389-396, 2017 \*
4. Kamijo M, Kitamura M, Muta K, Uramatsu T, Obata Y, Nozu K, Kaito H, Iijima K, Mukae H, Nishino T: A case of mild phenotype Alport syndrome caused by COL4A3 mutations. *CEN Case Rep* 6(2): 189-193, 2017 \*
5. Fukui S, Iwamoto N, Mochizuki Y, Nakajima H, Abe K, Kawakami A: Eosinophilic granulomatosis with polyangiitis along with funiculitis and myelitis. *Int J Rheum Dis* 20(12): 2203-2205, 2017 (IF: 2.624) \*
6. Uramatsu T, Obata Y, Kamijo M, Muta K, Kitamura M, Kawasaki S, Hirose M, Nishikido M, Mukae H, Nishino T: A case report validating the usefulness of cell-free and concentrated ascites reinfusion therapy for the treatment of exacerbation of chronic renal failure caused by lymphorrhea after surgery for bile duct cancer. *Acta medica Nagasakiensis* 61(1): 17-21, 2017

#### B 邦文

##### B-a

1. 宮田康好, 望月保志, 酒井英樹, 錦戸雅春: 慢性腎不全における抗がん剤治療とその成績 慢性腎不全の尿路癌患者におけるシスプラチン減量と抗腫瘍効果に関する検討 第61回日本透析医学会学術集会・総会ワークショップより. *日本透析医学会雑誌* 50(1): 69-70, 2017
2. 中西裕美, 望月保志, 岩田隆寿, 鹿子木 桂, 木原敏晴, 宮田康好, 錦戸雅春, 酒井英樹, 木下直江: 腎周囲に発生した血管筋脂肪腫の1例. *西日本泌尿器科* 79(3): 87-91, 2017
3. 北村峰昭, 鳥越未来, 太田祐樹, 山下 裕, 小畑陽子, 中西裕美, 古谷順也, 花田浩和, 望月保志, 錦戸雅春, 酒井英樹, 迎 寛, 西野友哉: 当院の腎移植患者における塩分摂取量の検討. *日本臨床腎移植学会雑誌* 5(1): 28-33, 2017
4. 大仁田 亨, 山崎安人, 辻 清和, 山下鮎子, 川崎智子, 濱村みどり, 竹田昭子, 大坪亜紗斗, 中西裕美, 望月保志, 錦戸雅春, 松屋福蔵: 血流再開後の移植腎動脈血栓のための再灌流、再吻合を要した献腎移植の1例. *日本臨床腎移植学会雑誌* 5(1): 54-57, 2017
5. 宮田康好, 中村裕一郎, 安田拓司, 志田洋平, 計屋知彰, 望月保志, 酒井英樹: 前立腺癌における thrombospondins の臨床病理学的役割の検討. *泌尿器外科* 30(8): 1229-1231, 2017
6. 足立美沙, 北村峰昭, 梅根隆介, 上条将史, 南 香名, 橋口麻夕子, 川崎智子, 山下 裕, 小畑陽子, 一ノ瀬 浩, 田所正人, 西野友哉: 血液透析患者における2週に1回の鉄剤投与の試み. *腎と透析* 83(4): 633-636, 2017
7. 中村裕一郎, 湯野 努, 鹿子木 桂, 岩田隆寿, 望月保志, 宮田康好, 酒井英樹, 古里文吾, 福岡順也: 自然破裂をきたした小径腎癌の1例. *西日本泌尿器科* 79(12): 541-546, 2017

##### B-b

1. 竹田昭子, 平尾朋仁, 望月保志, 錦戸雅春, 松屋福蔵, 田崎 修: 【心停止下献腎移植推進のために】長崎県における臓器提供に関する院内体制の整備とその効果. *腎移植・血管外科* 27(2): 156-164, 2017
2. 北村峰昭, 浦松 正, 小畑陽子, 西野友哉: IgA 腎症における軽鎖染色の意義. *BIO Clinica* 32(5): 501-505, 2017
3. 望月保志, 前田兼徳: 【病態生理から合併症までまるっとわかる! 腎臓・透析療法・透析患者の体イラスト図鑑】(第3章)透析患者の体の変化 腎不全で起こる変化 尿が出なくなる. *透析ケア 夏季増刊*: 138-141, 2017
4. 前田兼徳, 望月保志: 【病態生理から合併症までまるっとわかる! 腎臓・透析療法・透析患者の体イラスト図鑑】(第3章)透析患者の体の変化 腎不全で起こる変化 老廃物が溜まる. *透析ケア 夏季増刊*: 142-145, 2017

##### B-e

1. 北村峰昭, 太田祐樹, 川崎智子, 山下 裕, 浦松 正, 廣瀬弥幸, 小畑陽子, 西野友哉: IgA 腎症と紫斑病性腎炎におけ

る上皮下 deposit についての検討. 日本腎臓学会誌 59(3): 246, 2017

2. 廣瀬弥幸, 高木博人, 黒部由佳, 石橋加奈子, 鳥越健太, 鳥越未来, 岡 哲, 山下めぐみ, 牟田久美子, 太田祐樹, 北村峰昭, 川崎智子, 北村里子, 中沢将之, 浦松 正, 小畑陽子, 西野友哉: 長崎県内の 3 医療機関におけるネフローゼ症候群の診療録記載の比較. 日本腎臓学会誌 59(3): 349, 2017
3. 太田祐樹, 浦松 正, 牟田久美子, 北村峰昭, 廣瀬弥幸, 小畑陽子, 西野友哉: 当院での保存期腎不全教育入院の実態とその効果についての検討. 日本腎臓学会誌 59(3): 367, 2017
4. 錦戸雅春, 中西裕美, 岩田隆寿, 望月保志, 宮田康好, 酒井英樹, 山崎安人, 大仁田 亨, 松屋福蔵: ドナーの選択と問題点. 日本泌尿器科学会総会 105 回: 50, 2017
5. 望月保志, 中西裕美, 宮田康好, 錦戸雅春, 酒井英樹: 腎移植の成績向上を目指して 腎移植レシピエント手術のコツとトラブルシューティング. 日本泌尿器科学会総会 105 回: 94, 2017
6. 望月保志, 大庭康司郎, 宮田康好, 酒井英樹: 透析患者の癌治療最前線 透析患者の転移性腎癌に対する分子標的療法当科の経験から考える最適な治療とは. 日本透析医学会雑誌 50(Suppl.1): 374, 2017
7. 宮田康好, 望月保志, 錦戸雅春, 酒井英樹: 慢性腎臓病における CD57 陽性細胞および CD68 陽性細胞密度の検討. 日本透析医学会雑誌 50(Suppl.1): 478, 2017
8. 黒部由佳, 太田祐樹, 北村峰昭, 廣瀬弥幸, 浦松 正, 小畑陽子, 北村里子, 錦戸雅春, 小池雄太, 福岡順也, 西野友哉: 血管内大細胞型 B 細胞性リンパ腫の診断に至った血液透析患者の一例. 日本透析医学会雑誌 50(Suppl.1): 513, 2017
9. 北村峰昭, 北村里子, 太田祐樹, 浦松 正, 廣瀬弥幸, 小畑陽子, 錦戸雅春, 立石洋平, 松尾孝之, 辻野 彰, 酒井英樹, 西野友哉: 当院に脳出血で入院した血液透析症例の追跡調査. 日本透析医学会雑誌 50(Suppl.1): 585, 2017
10. 山田洋輔, 池之上辰義, 稲山えみ, 岸田真嗣, 北村峰昭: 透析患者の穿刺痛に音楽療法が与える影響に関するパイロット研究. 日本透析医学会雑誌 50(Suppl.1): 593, 2017
11. 鳥越健太, 小畑陽子, 鳥越未来, 岡 哲, 太田祐樹, 北村峰昭, 廣瀬弥幸, 浦松 正, 西野友哉: 腹膜透析における食塩味覚に影響する因子の検討. 日本透析医学会雑誌 50(Suppl.1): 774, 2017
12. 鹿子木 桂, 迎 祐太, 中西裕美, 志田洋平, 望月保志, 宮田康好, 錦戸雅春, 酒井英樹, 原田孝司: 短期間に両側腎出血を来した血液透析患者の 1 例. 日本透析医学会雑誌 50(Suppl.1): 938, 2017
13. 迎 祐太, 木原敏晴, 杠葉美樹, 望月保志, 酒井英樹, 白川利彦, 中嶋有美子: 小児腎移植後に尿路感染を反復する一例. 日本小児泌尿器科学会雑誌 26(1): 107, 2017
14. 大庭康司郎, 大坪亜紗斗, 迎 祐太, 杠葉美樹, 松尾朋博, 望月保志, 宮田康好, 酒井英樹: 転移性腎細胞癌に対する nivolumab の初期経験. 腎癌研究会会報 (47): 44, 2017
15. 望月保志, 中西裕美, 大庭康司郎, 宮田康好, 錦戸雅春, 酒井英樹: 5 年以上分子標的療法を施行した転移性腎癌の検討. 腎癌研究会会報 (47): 97, 2017
16. 大庭康司郎, 安田拓司, 浅井昭宏, 松尾朋博, 望月保志, 宮田康好, 酒井英樹: 治療薬物モニタリングを用いた Sunitinib 隔日投与の有用性の検討. 腎癌研究会会報 (47): 97, 2017
17. 原川さゆみ, 太田祐樹, 黒部由佳, 牟田久美子, 北村峰昭, 山下 裕, 小畑陽子, 宮崎泰司, 福岡順也, 久野 敏, 西野友哉: 造血幹細胞移植後にネフローゼ症候群を呈し, 多彩な腎病理所見を認めた一例. 日本腎臓学会誌 59(6): 717, 2017
18. 糸瀬 賢, 坂本良輔, 鳥越未来, 岡 哲, 北村峰昭, 山下 裕, 小畑陽子, 三浦清徳, 久野 敏, 福岡順也, 増崎英明, 西野友哉: 子宮体癌に併発した治療抵抗性ネフローゼ症候群の一例. 日本腎臓学会誌 59(6): 718, 2017
19. 澤瀬篤志, 太田祐樹, 牟田久美子, 北村峰昭, 山下 裕, 小畑陽子, 望月保志, 高槻光寿, 江口 晋, 酒井英樹, 西野友哉: 多発性肝腎嚢胞症による肝腎不全に肝腎同時移植を行った一例. 日本腎臓学会誌 59(6): 722, 2017
20. 石橋信弘, 太田祐樹, 梅根隆介, 黒部由佳, 牟田久美子, 北村峰昭, 山下 裕, 浦松 正, 小畑陽子, 望月保志, 福岡順也, 西野友哉: 腎機能障害を契機に診断に至った全身性強皮症の一例. 日本腎臓学会誌 59(6): 736, 2017
21. 太田祐樹, 北村峰昭, 牟田久美子, 山下 裕, 小畑陽子, 望月保志, 松尾孝之, 辻野 彰, 酒井英樹, 西野友哉: 維持血液透析患者における脳出血の予後予測因子について. 日本腎臓学会誌 59(6): 878, 2017
22. 望月保志, 中西裕美, 宮田康好, 酒井英樹: 超高齢時代の腎移植療法 オーバービュー 高齢腎不全における腎移植を再考する. 西日本泌尿器科 79(増刊): 93, 2017
23. 北村峰昭, 北村里子, 山下 裕, 小畑陽子, 石本裕士, 坂本憲穂, 一瀬邦弘, 中村英樹, 望月保志, 川上 純, 迎 寛, 西野友哉: 肺胞出血のため血漿交換を施行した症例についての検討. 日本アフェリシス学会雑誌 36(Suppl.): 160, 2017

24. 吉岡佑佳子, 井上 大, 太田祐樹, 北村峰昭, 山下 裕, 小畑陽子, 望月保志, 江口 晋, 酒井英樹, 西野友哉: 多発性  
 嚢胞腎による肝腎不全に肝腎同時移植を行った一例. 九州人工透析研究会会誌 45: 98, 2017
25. 望月保志, 中西裕美, 計屋知彰, 木原敏晴, 大庭康司郎, 北村峰昭, 北村里子, 宮田康好, 西野友哉, 酒井英樹: 長崎大  
 学における腎移植 50 年の治療成績と長期生着例の検討. 九州人工透析研究会会誌 45: 99, 2017

**研究業績集計表**

教室等名 : 605 血液浄化療法部

**論文数一覧**

	A-a	A-b	A-c	A-d	A-e	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	B-e	合計	総計
2017	6	0	0	0	0	6	5	7	4	0	0	25	36	42

**学会発表数一覧**

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
2017	0	0	2	2	0	4	36	40	42

**論文総数に係る教員生産係数一覧**

	$\frac{\text{欧文論文総数}}{\text{論文総数}}$	教員生産係数 (欧文論文)	$\frac{\text{SCI掲載論文数}}{\text{欧文論文総数}}$	教員生産係数 (SCI掲載論文)
2017	0.143	3	0.833	2.5

**Impact factor 値一覧**

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2017	6.744	3.372	1.349